

教科名	科目名	単位数	レポート枚数	開講時数	必要面接時数
職業	就職チャート	前期2単位	6	8	4

1. 科目の目標

社会における自らの役割を考え、社会とどう関わるかを考える。特に、進路や職業に関する様々なことを学びながら、それらに基づいて、自己理解を深め、働くこと、生きることについて学ぶ。

2. 科目の概要

- ① 働くことの意義について知るとともに、職業人としての基本的なマナーなど知る。
 - ② 社会にある多くの仕事と自分の適性とを照らし合わせ、自分の職業選択について考える。
 - ③ 就職に求められる能力を知るとともに、基礎的な知識を含めた総合的な学力を身につける。
- ※進路講演会を本校面接として扱う。地区面接は実施しない。

3. 学習の進め方

スクーリングはレポートに関連した授業、および特別講座として進路講演会と履歴書面接講座を実施する。参考資料として「進路の手引き」「はたらく若者ハンドブック」を使用する。テストは実施しない。

4. 履修にあたっての留意点

この講座での学習は就職活動に直接かかわるものである。必要面接数にこだわらず、少しでも多く出席することが望ましい。特に、今年度の就職希望者は履歴書面接講座に必ず出席すること。その際は、実際の就職試験を想定して服装と髪も整えて参加すること。

5. 参考資料

「進路の手引き」(松本筑摩高等学校進路係)
「はたらく若者ハンドブック」(長野県産業労働部労働雇用課)

6. スクーリング計画

回数	開講日 (前期)	スクーリング実習内容	備考
1	4月30日/5月1日	仕事と自分の適性を考えよう	レポート1通目の関連内容
2	5月7・8日	就職試験を実際にやってみよう	レポート2通目の関連内容
3	5月28日(日)	進路講演会①	特別講座 各1時間 (①と②は別の内容)
4	5月29日(月)	進路講演会②	
5・6	6月15日(木) 10:00~12:00	履歴書面接講座	特別講座 2時間 レポート4通目の関連内容
7	6月25・26日	就職作文を実際に書いてみよう	レポート5通目の関連内容
8	7月2日・3	就職にあたって知っておきたい知識を確認しよう	レポート6通目の関連内容

7. 成績評価の方法

成績はレポートの評価、面接出席時数を総合的に評価する。
観点別評価の「知識・技能」は主にレポートのドリル(学科試験・適性検査の練習問題)による学習の定着度から評価する。よく学習しているものはA、合格の基準を超えたものはB、不合格のときはCとする。
「思考・表現・判断」はレポートの取り組みを総合して評価する。レポートの表現課題まですべてをしっかりと取り組んだものはA、一定の努力が認められるものはB、不合格のものはCとする。
「主体的に取り組む態度」はスクーリングの出席状況と学習態度を合わせて評価する。出席状況がよく、積極的に取り組んだものはA、合格の基準を超えたものはB、合格基準を超えない時はCとする。